

外来看護師はどのような看護をしているの？

このような疑問を持たれたことはありませんか？「〇〇さん」と呼んで採血…以外にも色々な看護をしていますので、いくつかご紹介します。

病棟と在宅での暮らしを繋ぐ、途切れない看護を目指しています。

継続看護

入院支援では、安心して入院生活を送って頂けるよう入院前にコミュニケーションをとる場を設けています。

HOT(在宅酸素療法)やDOTS(直接服薬確認療法)・呼吸ケアセンター等も、病棟看護師や他職種と連携し対応しています。

また通院での吸入療法・血糖測定の継続が必要な方へ、生活指導を実施しています。

診療介助

検査の介助、体温・血圧等の測定のほか、検査後の観察などを行います。

また、担当診療科の予約患者さんに、前回受診からの経過、他科との併診の有無、生活指導後の様子などを確認し、相談に乗ったり医師へ情報提供を行っています。

患者さんや訪問看護師からの電話に対応、入院や他院受診の調整、在宅医療に係る物品の取り扱いも行っています。

点滴治療

抗がん剤治療や認知症治療薬は初回は入院、2回目以降は外来で投与することが多いです。

点滴内容や日程の確認、前回受診からの体調を確認、薬の副作用の観察やその対処方法の指導などを行っています。

安全にリラックスして治療を受けられるよう、環境調整にも注意を払っています。